

日本共産党を
6議席に伸ばし

国いいなりに市民負担増やし、^{無謀な}大型開発推進の市政から 憲法生かし暮らし・福祉第一の松戸市へ



教育環境、生活環境の充実を！

日本共産党松戸市議(1期)

平田きよみ

プロフィール

1950年静岡県磐田郡(現在の浜松市天竜区)生まれ。1975年静岡大学教育学部卒業。松戸市で36年間、松戸市内で5校の小学校教師として勤務。松戸市議1期、建設経済常任委員、教育環境常任委員。

みなさんの声を政治に届けます

- 高柳老人福祉センターのお風呂存続を
- 都市計画道路3・3・7号線に武蔵野線跨線橋に続く横断歩道をつくり、現道路の確保を
- 五香駅からバスの東松戸まで延伸を
- 県道松戸・鎌ヶ谷線の歩道整備
- 子どもの医療費の高校まで無料化を

■主な活動地域・事務所

日暮1・5～7丁目、河原塚、六高台、六実、六高台西(旧高柳新田)、五香、五香南、五香西、松飛台、串崎新田、串崎南町、田中新田、紙敷1～3丁目
◆事務所:五香西1-27-11 ナカジマビル101
☎047-394-5411

「国民健康保険料と介護保険料の支払いでアップアップです…」(日本共産党のアンケートに寄せられた声) 今度の市議選で日本共産党を伸ばして、こうした市民の痛みを寄り添う市政をつくりましょう。

ごいっしょにつくりましょう! 子育て安心の松戸市

- 0歳から5歳まで預けられる認可保育所と児童館増設を
- 学校給食の無料化、地元食材を優先して給食に使用を
- 老朽化校舎・体育館の緊急修繕と、トイレの洋式化を



老後も安心の松戸市



- 条例提案で国民健康保険料の一世帯1万円の引き下げを
- 介護職員の処遇を改善、年金で入れる特養ホーム増設を
- 年金引き下げやめ、介護保険料・利用料の軽減を
- 待ち時間の短縮など、利用しやすい新市立病院に

災害に強い松戸市

- 公共施設の耐震化急ぎ、すべての学校に防災倉庫を
- いざという時に避難所となる体育館にエアコンを
- 水害地域に大型貯留槽・池を



市民で賑わう松戸市

- 走り始めたコミュニティバスを13の交通不便地域をはじめ、市内各地に
- 業者も市民もにっこのリフォーム助成制度の拡充を
- 大型店呼び込み型でなく、地元商店街支援と直接融資制度の復活・充実を

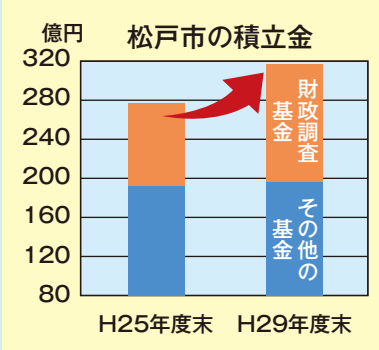
無謀な大型開発を見直し、ため込んだお金は市民のために

住民負担増でため込んだ積立金は317億円

松戸市の各種基金の合計は317億円で4年前より44億円増。そのうち自由に使える「財政調整基金」も4年前と比べて37億円増やして121億円に。国民健康保険料の一世帯1万円引き下げは「財政調整基金」の7%以下、コミュニティバスの1路線増設は0.3%で実現できます。

無謀な大型開発は市民目線で見直しを

矢切耕地の自然を壊す開発に60億円、見通しのない新松戸駅東口開発に200億円などなど。住民不在の無謀な大型開発を市民目線で見直してこそ、ため込んだお金を市民の暮らしに生かすことができます。



教員生活36年、教育現場に希望を届け、地域でも奔走

- 市議1期目で取り上げた学校・教育分野の質問は何と32本! 危険な「組体操」の見直しや、教員多忙化解消へ行事の見直しなど、経験を生かして改善につなげてきました。前回市議選で公約に掲げたエアコン設置は実現させることが出来ました。
- 地域では、「春木川の水害をなくす会」のみなさんと、10数年来の運動と議会質問で、春木川の改修工事が今年度中に完成することに。「渡り切れない」と言われた五香消防署前の歩行者用信号の時間延長も議会で質問し、実現しました。愛用の自転車で、今日も走り回っています。



野党共闘と日本共産党の躍進で 来夏の参院選でアベ政権倒して

比例は日本共産党



党千葉原副委員長
しいばかずゆき

行くぞ!千葉から参院へ



党千葉原女性部長
浅野ふみ子

アベ9条改憲ストップ!
消費税10%への増税ストップ!
再稼働ストップ!原発ゼロへ!

日本共産党の躍進でアベ政権に松戸から審判を!

まつど民報

2018年10・11月号外 日本共産党の活動と見解を紹介します。

共産党松戸・鎌ヶ谷

検索

日本共産党松戸・鎌ヶ谷地区委員会 〒270-2252 松戸市千駄堀1810-2 TEL047-349-1544